

新春を迎えて



社会福祉法人
鹿児島県社会福祉協議会
会長 山田 裕章



明けましておめでとうござい
ます。

皆様におかれましては、健やかに
令和2年の新春をお迎えのことと
お慶び申し上げます。

昨年は、新たな天皇陛下が即位さ
れ、「令和」時代の幕が開き祝賀ム
ードに包まれた年でありました。

一方で、大きな自然災害も頻発
し、8月の九州北部豪雨災害に続
き、9月・10月には、台風15号・19号
や大雨による甚大な被害が関東・東
北地方に発生しました。被災地は広
範囲にわたり、市町村社会福祉協議
会等が設置した災害ボランティア
センターは100箇所を超え、被災され
た方々からの要望に沿った様々な
支援活動が実施されているところ
です。毎年のように発生するこうし
た自然災害の被災地には、全国から
数多くのボランティアの方々が集
まって支援にあたっており、復旧・
復興に欠かせない大きな力になっ

ております。

さて、今年は東京オリンピック、パ
ラリンピックの開催に続き、「燃ゆる
感動かごしま国体・かごしま大会」
(国民体育大会及び全国障害者ス
ポーツ大会)が鹿児島市を中心に県
内各地の会場で開催されますこと
から、全国各地より選手や関係者な
ど多くの方々が訪れます。鹿児島の
多彩な魅力を全国に情報発信する
とともに、県内各地域の発展につな
がることを期待したいと思います。

私ども県社会福祉協議会におき
ましても、こうした県民総ぐるみの
事業に関わりながら、引き続き地域
福祉の推進や福祉人材の養成・確保
等、様々な福祉課題に向けた事業に
取り組んでまいりたいと存じます
ので、皆様方のさらなるお力添えを
お願いいたします。

新しい年が、皆様にとって、より
良き年であることを祈念いたしま
して、年頭のご挨拶といたします。

あなたのまちのアクティブシニア

第28回シルバー文化作品展 鹿児島県知事賞受賞受賞者紹介

〇 栞山 纒子さん(曾於郡大崎町・75歳)

栞山 纒子さんは、令和元年9月に開
催された第28回シルバー文化作品展に
おいて、栄えある鹿児島県知事賞を受
賞されました。

40年ほど前、志布志高校の美術室で
開催されていた「県民大学」に参加した
ことをきっかけに洋画に取り組み始め、
これまで様々な作品展に出品されてい
ます。以前は、地元の絵画同好会に所属
されていましたが、現在は自分のペー
スで気の赴くままに絵筆を手に取り、
創作活動に励んでおられます。

栞山さんが幼い頃、父に抱かれた写
真に写っていたヒマワリをモチーフに、
古里を思いながら描いたという受賞作
「望郷」のように、最近の創作テーマは、
心の中にある風景をキャンバスに描く
ことだそうです。

絵は「私にとって、自分史のようなも
の」とおっしゃる栞山さん。今後も、人
の印象に残る心象風景を描き続けたい
と話しておられました。

なお、受賞作「望郷」は令和2年秋に
岐阜県で開催される「ねんりんピック
全国美術展」に出品される予定です。



このコーナーではすこやか長寿社会運動を实践され、いきいきと社会参加されている団体・個人を紹介しています。